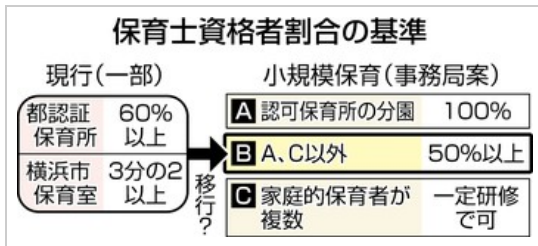


【社会】

「小規模保育」質低下の懸念 無資格者半数で認可も

2013年8月28日 07時02分

待機児童対策として国が二年后に始める、新たな保育制度「小規模保育」について、そこで働く保育士の国家資格者の割合は「半分でよい」とする案が検討されている。新制度は、認可外保育所を国の制度に引き込んで保育環境の底上げをする目的もあるが、「半分」は、東京都認証保育所など自治体独自の制度よりも低い基準。保育関係者から「質の低下につながる」と反対の声が出ている。(柏崎智子)



小規模保育は、ゼロ～二歳児が対象の定員六～十九人の施設で、ビル一室でも開業できるイメージ。国は、整備に時間がかかる認可保育所より待機児童解消に即効性が高いと期待する。都の認証保育所やスマート保育、横浜市保育室など自治体独自の認可外施設も、多くがこの枠組みに移行するとみられる。

その質を左右する認可基準が、有識者や保育関係者らを集めた国の「子ども・子育て会議」の部会で検討されている。二十九日の会議で合意すれば、認可基準として全国の各自治体に提示される。

事務局案は、小規模保育を(1)認可保育所の分園=A型(2)個人で三人まで見る「家庭的保育者」が複数集まる施設=C型(3)それ以外=B型-に分類。有資格者の割合は、A型が十割、B型は二分の一以上、C型は一定の研修を受けた人でもよいと提案した。現行の認可保育所は、全員が有資格者であることが義務付けられている。

多くの認可外保育所の移行が見込まれるのがB型。「二分の一」の提案理由を事務局は「A型とC型の中間にした」と説明するが、都認証保育所の「六割以上」、横浜市保育室の「三分の二以上」よりも低く、移行で向上にはならない。

会議では「多様な事業者が移行しやすい」と歓迎する委員もいるが、「規制緩和につながる」「これまで、高い基準に合わせようと議論してきた。移行措置を設けても、『十割』を目指すべきだ」と反対する意見も出た。

ハードルを下げた背景には、待機児童対策を急激に進めるあまり保育士確保が難しくなっている事情もある。厚生労働省は二〇一七年度末には七万四千人が不足すると推計する。

全国保育士会の上村初美(うえむらはつみ)会長は「待機児童対策だけを見て、質の引き下げで量を増やすことは誰も望んでいない」と指摘。「保育士が国家資格になったのは、命を預かり、養護と教育を行って人間の基礎をつくる専門性の高い仕事だから。そこを理解してほしい」と話している。

(東京新聞)

この記事を印刷する

▶ ためしよみ | ▶ Webでためしよみ | ▶ 新聞購読

月額980円で10,000本以上の映画やドラマが見放題

hulu

いまなら2週間 無料トライアル

企画特集

都電荒川線絵画コンテスト 入賞作品発表! 魅力あふれる全26作品をご紹介します。

アクセスランキング

東京新聞 地方版記事

- 1【社会】週末は大雨、強風に注意 台風と…
- 2【社会】中国、2千万人がヒ素汚染の懸念…
- 3【社会】ロケット打ち上げ再挑戦は9月 …
- 4【社会】横須賀基地 見学の子に銃持たす…
- 5【社会】横領の元弁護士に懲役14年 岡…

ニュース特集一覧

仕事を拓く 若い民からの成長戦略

憲法と、岐路に立つ憲法。その60年余を見つめ直します

望 ~都の空から 東京の魅力や四季の彩り、さらに課題も空撮で紹介!

再生の原風景 日米同盟と原発 独白 家電苦悩編 探訪 都の企業

企画特集一覧

生活図鑑 大図解 300字小説募集中 号外一覧 「発言」欄への投稿

首都圏公立高校入試 きょうの運勢 東京歌壇 東京俳壇 政治に対するご意見 ほっとコラム募集中

イベント情報

印象派を超えて 点描の画家たち ゴッホの名画も

学童野球 全日本学童 記事写真公開中

味スタ6耐参加チーム 募集中!

TCR 葛西第5回大会 9月23日開催!